



Club Office
京都YMCA本館
〒604 中京区三条柳馬場角
TEL.(075)231-4388



7
No.509
2022年7月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標語

国際会長 Samuel Chacko (India)

主題 フェロウシップとインパクトで次の100年へ
Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT
スローガン 自己を超えて、変化を起こそう
BEYOND SELF and BE THE CHANGE

アジア太平洋地域会長 Chen Ming Chen (Taiwan)

主題 Elegantly hange With New Era
新しい時代とともに、エレガントに変化を
スローガン Do it Right Now 今すぐ実行を

西日本区理事 田上 正 (熊本むさし)

主題 原点を知り将来に生かす
Know the origin and utilize it in the future!
スローガン 立ち上がれワイズモットーと共に
Stand up Y's Men with our Motto!

京都部部長 石倉 尚 (京都キャピタル)

主題 United by Y M C A ~Y M C Aで、ひとつになる~

西日本区強調月間

Youth Involvement Activities

新しい期のスタートにあたって、外部への広報と、内部への情報共有の有り方を、今一度考えてみましょう。

大槻 信二 広報・情報委員長 (京都センチュリークラブ)

今月の聖句

<聖句> 富は、天に積みなさい。

そこでは、虫が食うことも、さび付くこともなく、
また、盗人が忍び込むことも盗み出すこともない。
あなたの富のあるところに、あなたの心もあるのだ。

マタイによる福音書 20 節 ~ 21 節

担当主事 阿部和博

第43代 会長主題

絆

~ そして一歩前へ ~

会 長	澤田 長利
副会長	林 茂・藤居 一彦
書 記	中野 かおる・安田 繁治
会 計	中川 由宇

巻頭

第43代会長 澤田長利



第43期ウェストクラブ会長を仰せつかりました澤田長利です、昨年度から7月の43期が始まるまでの間、副会長として前三役会にてワイズメンとしてクラブの運営について学ばせていただきました、ここ2年半コロナ禍の中ワイズ活動も制限され中止になった行事数知れず、果たして43期も同じ状況なのかと不安がありましたが、コロナの重傷者の数も減り社会的には落ち着きを取り戻しつつあります、それと同時に人々が集まることも緩和され色々なところで元の社会生活が戻りつつあります。今年度はアクティブに行動することが沢山増えると思われます。この間でメンバーの結びつきも少しゆるくなってしまった感があるのでとは個人的に感じています。今まで以上に結び付き交流を大切にする年度とするために、会長主題として「絆」を上げさせていただきます、もう一度スクラムを組みクラブの活動を一歩前へ進めるべき年度となるようにしていきたいと思ひます、そのための方策として交流を第一に行いたい。また今期は西日本区に塚本EMC主任、アジア太平洋地域ASF事業主任として河合ワイズを輩出、京都部には佐治PR委員長を輩出と、ウェストクラブとしてもかなめのメンバーがアジア、西日本区、京都部へと活躍していくという素晴らしい年度となったことに感謝しております。

わがクラブ内での目標として掲げていきたいことは「絆」から「EMC」これを強くして語り合える仲間をどんどん増やしていきたいと思っています。そのためにも予算の積極的な活用、そして例会場を公共交通の利便性に良いホテルへの変更、また年間行事にプラス3回のホテルでの例会開催、EMCメインの親睦会などを盛り込んでの出航となります。クラブでは近年入会されたメンバーへの「ワイズとは何？」を交流を通じて肌で感じていただくきっかけの年としていきたいと思ひます。

またYMCAをサポートして行われるボランティアへの積極参加、地域奉仕の活動を通じて人々とのふれあいの大切さを共に学んでいきたいと思ひております。

そして、今期はワイズメンズクラブ100周年記念台湾での大会開催、ワイズメンズの東西交流、九州部会や他部会、他クラブの周年例会当たり年、など沢山の交流機会がやってきました。「交流のウェスト」を復活させるためにも、クラブ補助の充実を図りより一層交流を行っていきたく思ひています。

非常に忙しい年度にはなると思ひますが、クラブメンバーの絆により前へ進んでいきたく思ひております。わがままな会長になるかもしれませんが、皆様一年間よろしくお願いいたします。

**第25回西日本大会
(岡山国際ホテル)**

**6月11日(土)
萬谷寿顯**

6月11日(土)第25回西日本区大会が岡山国際ホテルにて行われました。

京都ウエストクラブは、昨年頂いた最優秀賞こそなかったものの、Y・サユース献金100%達成賞、CS.FF.TOF.RBM献金優秀賞、CS.FF.TOF.RBM献金100%達成賞、YES献金目標達成賞、EF献金賞、BF献金100%達成賞を頂きました。そして我々が塚本ワイズが登壇され、きらびやかな会場がさらに輝きをましたのは言うまでもありません。

初めて西日本区大会に参加させて頂き大変有意義で貴重な一日でした。



**第二例会引継例会
(東急ホテル)**

**6月18日(木)
塚本勝己**

6月18日に引き継ぎ例会が行われました！

この引き継ぎ例会は福田期最後の例会と東急ホテル最後の例会、東急ホテルさん今までありがとうございました。

6時からの開演、福田会長最後の開会点鐘で始まり、引き継ぎ式も滞りなく終了しました。

今回のゲストは毎年引き継ぎには来て頂いているDBC東京東クラブの皆様、そして澤田次期会長ゲスト小林様、そして元徳義会先生岡部様が参加されました。東京東クラブの金丸様、竹内様、千代様いつもありがとうございます、またこのメンバーの中にいつも来て頂いていた飯田ワイズが今年他界された事、心よりご冥福をお祈りするとともに、今まで毎年例会に参加して頂いた事、東京に行った時本当にお世話になった事、ありがとうございました。また、東京東クラブのお土産「三陸わかめ」おいしく頂きます。重ねてありがとうございました。

お酒も入り、メインイベントのアトラクション、会長の一年間がよく出ていて本当に楽しかったです。またコロナの中でもウエストクラブでの活躍、Yキチ賞には吉川ワイズ、最優秀には牧野ワイズ本当におめでとうございます。来年は私も頑張ります！本当に楽しい例会ありがとうございます。

最後に福田会長、三役の皆様お疲れ様でした！また澤田会長来年からウエストクラブを引っ張って行って下さい。



～43期新三役・新委員長からの一言～

副会長 林 茂



皆様、お世話になります。副会長の林です。未だに自分の立場が信じられないくらい早く訪れていることを実感しております。例会、委員会などで何回かお話をさせていただいておりますが、今年1年は、会についての解らない事等を勉強しなければならない年だと思っております。

メンバーの皆様、色々ご教授いただくよう、よろしくお願いします。

副会長 藤居 一彦



京都ウエストクラブ、第43期の副会長を拝命致しました、藤居です。

三役も久しぶりなので、いろいろと思い出さなくてはならないと思うので、他の三役様に助けて頂きながら、澤田会長のお役に立てるように頑張りますよ（笑）

内部書記 中野 かおる



内部書記を初めて仰せつかります。澤田会長期は、コロナ禍でなまってしまったクラブ生活習慣に喝を入れるが如く、行事が多い期と感じます。

少しでもわかりやすいご案内をメンバーさんにお届けできるよう心がけます。

元気と大きい声だけが取り柄ですが、お役に立てるよう頑張ります！

外部書記 安田 繁治



今回で二度目の外部書記を務めさせて頂くことになりました、皆様一年間よろしくお願いします。また今回初内部書記の中野書記のサポートも含めて、会長及び三役のお役に立てば…と思っております。今期はコロナ禍で延期されていた例会も含め、周年例会や各部会等々が沢山

予定されております。皆様に色々な情報をいち早くお伝えし参加者を募るものは迅速に対応・処理していこうと思いますので、ご協力よろしくお願いします。

会計 中川 由宇



コロナ禍で活動が十分できなかった2年間を取り戻すべく、Yサ・地域奉仕等の事業活動を活発化させ、メンバー間・関係団体との交流を深化できるように。クラブ外に役員を多数輩出し交流活性化の好機でもある今期の会計予算は、積極的な支出を見込んでいます。会費・事業資金等の貴重な収入が有意義に使われるよう、絆～そして一歩前へ～を主題に掲げる澤田会長の下、微力ながら、会計としての役割を果たしていきたいと思います。

監事 角谷 多喜治



今期、澤田期で監事という大役を仰せつかりました角谷多喜治です。直前期では初交流委員長を務めさせて頂きました。色々なタイミングで楽しいワイズ活動を経験する機会を与えて頂き…皆様に感謝すると同時に、どんどんウエストクラブの虜になっている自分自身を見つめ…入会当初の「不良会員」（私の定義によると…「いつ退会出来るかを…虎視眈々と狙っている会員」）色はずいぶん色褪せたなあと感じております。

今期は監事として澤田会長の特色を最大限発揮できるよう精一杯務めさせて頂く所存です。澤田会長を始め三役の皆様、各委員長の皆様、そして各メンバーの皆様、1年間どうぞ宜しくお願い致します。

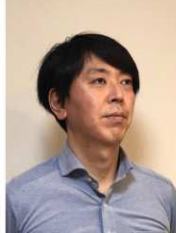
直前会長 福田 英生



困難な状況の中での課題は、いつでも知識を振り絞って、共感を求めて活動することが楽しさを持続する基盤にしていきたいと思っております。

又、他クラブの活動の進め方を習って、自分自身に切磋琢磨の決意を持って、これからのウエストクラブの発展に貢献していきます。

Yサ・ユース委員長 胡内 大輔



第43期澤田会長期のYサ委員長を務めさせて頂きます、胡内です。個人的に色々試練が待ち構えている期でして、Yサ委員会の皆さまをはじめ、何かとお世話になるかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。

地域奉仕・環境委員長 牧野 万里子



地域奉仕事業はワイズメンズクラブのイメージを形成するうえで重要な役割を果たしております。地域社会の求めているニーズに合った地域奉仕事業・環境問題への取り組みを行っていきたくております。また活動を通じてクラブの活性化、地域社会へのワイズメンズクラブのアピールにも

繋げていければと思います。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

ファンド委員長 野々口 敬祐



福田期に続き澤田期のファンド委員長をさせていただきます野々口です。福田期においてはまだまだ経験の浅すぎる私のつたない業務を暖かく見守っていただき皆さまの寛容さに救われてばかりの1年でした。さすがに不器用な私でも少し慣れること

ができたところで、もう一期同じ役職を与えていただきましたので今期ではもう少し皆様に寄り添ったスムーズなファンド事業を展開していきたいと考えております。43期のファンド委員会もどうかよろしくお願い致します！！

DR委員長 奥田 英詔



43期ドライバー委員長の奥田です。ドライバーは、入会当初に委員をさせていただいて以来ですが、よく考えると、あまりワイズ活動がわかっていない時期でしたので、ちょっと不安がありました。しかし、副委員長に昨年度委員長の吉川ワイズがついてくださるとのこと、大変心強い思いをしております。1年皆様宜しくお願い致します。

交流交流事業委員長 市橋 清太郎



コロナ禍の2年余、IBCはもとよりDBCもリアル交流が殆どかなわない状況でみなさんも交流したい欲求がウズウズしていることと思います。

この2年に入会されたメンバーはその楽しさをまだ経験されていません。今期は可能な限りリアル交流を行いたと思います。

ご都合の許す限り、ご参加をお願いします！

EMC委員長 島田 博司



今期西日本区EMC事業主任に塚本ワイズが就任されました。

来年の熊本で開催される西日本区大会にはたくさんのメンバーで塚本主任を応援に行きましょう。

ウエストクラブは今期澤田会長の下、メンバーを増やし、メンバー間の親睦を深め、より強い絆で結ばれるクラブにしましょう。

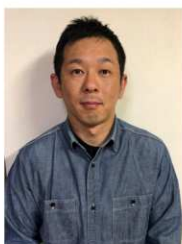
そんなクラブづくりに今期EMC委員会は協力し頑張ります。皆さまEMC事業にご協力の程よろしくお願い致します。

メネット連絡員 野田 君子



メネット連絡員として私ができる事はメンバーの皆様のご協力無しでは成り立ちません。メネットさんに活動に興味が出るように日頃よりお声かけをお願いします。

ブリテン・広報委員長 玉置 達也



ブリテン委員長を務めさせていただきます玉置です。初めての委員長で緊張と不安が少しありますが、皆様のお力を借りながら精一杯頑張らせて頂きます。各行事の執筆やインタビューをお願いすることがございますが、何卒よろしくお願い致します。

京都ウエスト42期クラブ表彰

ウエスト大賞 牧野万里子Y

うぐいす賞 中野かおるY

サポート賞 胡内大輔Y

切り札賞 林茂Y

エンジョイ賞 中川由宇Y

バックアップ&カムバック賞 林正章Y

インタビュー賞 奥田英詔Y

Yキチ賞 吉川忠Y

西日本区表彰受賞報告

〈42期福田会長〉

Y・サユース献金100%達成賞

CS.FF.TOF.RBM献金優秀賞

CS.FF.TOF.RBM献金100%達成賞

YES献金目標達成賞

EF献金賞

B F献金100%達成賞

SDGs 理解セミナー
(京都キャンパスプラザ)

6月4日(土)
直前会長 福田英生

YMCA SDGsの為のケニアワークのセミナーに参加して
YMCA主催の上島リーダーが企画したケニアワークの
セミナーに参加しました。

私は、アフリカのケニアの知識は、オリンピックで活動
した選手しか頭に無かったのです。講演を聞くことによ
って、理解を深めていくにつれて、サプライズを知らされ
ました。ケニア人は大自然に取り組む考え方が、日本人
とは根本的に違うと気づかされました。

まずは、人と人との結束力が生半可な気持ちでは対応
していないということです。大自然の過酷な現実を生活
するためには、自然と身についた文化なのでしょう。自然
環境を何よりも大切に、動物と共存共栄するための
土台があるのです。考えてみたら、アフリカの地は人
類創世の出発点だったことを思い出しました。聞き手の
一番の驚きは、飼牛の生き血を飲むことで老若男女が輝
く命をつなぐこと。質問で一番印象に残ったのは、ウク
ライナ情勢の影響が生活を苦しめていることでした。切
に、早く世界平和が来て将来が明るくなりますように、
お祈りしたいと思います。

関西ワイズビジネス交流会
(亀岡ゴルフクラブ)

6月15日(木)
ブリテン委員会

6月15日(木)関西ビジネス交流会が亀岡ゴルフクラブに
て行われました。



40周年記念栗の木
(長岡京)

6月17日(木)
ブリテン委員会

安田繁治Yサ・ユース委員長により害獣ネット及び記念
プレートを設置しました。



みやびクラブ最終例会
(ANAクラウンプラザホテル)

6月22日(木)
岩本敬子

6月22日(水)19時よりANAクラウンプラザホテルにてみ
やびクラブ最終例会(第702回)が行われました。(従来な
ら引継ぎ例会だったでしょう) 司会進行は前ワイズ。ま
ず奥谷会長挨拶の中に自分が会長時に存続するか? 決め
る決意で会長を引き受けたと、胸中を語りました。岡崎
ワイズが解散経緯の詳細を報告。選挙前の泉健太ワイズ
とOB高田ワイズ(奈良クラブ)からはお手紙が届き読み上
げられました。28・29期の活動報告を中原ワイズが映画
像説明を、みやびクラブは京都YMCAに協力的な印象で
すね。リトセンでは、みたらし団子を提供、サバエでは
ドングリの森作戦に奮闘されました。続いて支援先であ
る、京都YMCA・障がい者支援施設 洛西寮・児童養護施設
遥学園さんにそれぞれに寄附金を寄贈。そして、京都
部ホストウェルクラブ・洛中クラブ(兄弟クラブ)・ウエ
スト(親クラブ)にもクラブファンド資金を寄贈。

DBCである熊本むさしクラブメンバーからのビデオレ
ターが届きました。その中には、もう1年? と惜しむ声も
ありましたね。みやびクラブ設立にあたって、設立時 第
38代日本区理事を務めた森田ワイズ・準備委員長を務めた
草野ワイズからは当時の思い出と、これまでのクラブの
特徴をこめたコメントをされました。中村京都部部長か
らは、5名に花束のプレゼントと、メッセージ。一人ひと
りに何度も連絡を取っておられたエピソードも伺いまし
た。最後に有澤ワイズはから臨席者への感謝を述べられ
ました。有澤ワイズはウェルクラブに。他のメンバーは
一休みされとの事です。有澤メネット、前メネット、O
B森メネット久しぶりにお会いできてよかったです。健康
に気を付けてそれぞれのご活躍を祈っております

みやびクラブは1993年5月5日チャーターナイト・202
2年6月30日をもって解散。

参加者 福田会長・澤田・河合・金澤・牧野・森田・草
野・安田・野田・岩本



**東京ひがしクラブ飯田ワイズを偲ぶ会
(東京東陽町YMCA)**

**6月25日(土)
交流委員長 市橋清太郎**

森田ワイズと10時過ぎに京都駅で合流し、ワイズ談義に花咲かせながら一路東京へ。ウエストのグルメ王である吉川さんご推薦の築地の老舗の鰻屋で絶品ランチを頂いた後、15時前に会場の東京東陽町YMCAに到着しました。

東京ひがしクラブは我がクラブにとって一番古いDBCクラブです。飯田ワイズはDBC締結の時から積極的に交流に寄与して頂きました。我がクラブの引継ぎ例会にも何度もお越し頂き、また三年に一度の東京深川八幡祭、通称水かけ祭では地元の神輿の担ぎ手にウエストクラブをご招待頂き、法被や足袋などの備品をご準備頂き、ご自宅で着付けをさせて頂くなどご家族ぐるみで多大なお世話を頂きました。

このコロナ禍で水かけ祭も中止になり、随分お会いしていませんでしたが、昨年ガンを患って治療が続けられてましたが、昨年12月末にお亡くなりになられました。お亡くなりになられる数日前の例会に参加されたといひ、最後までワイズを愛しておられたのだなと感慨深いものがありました。

偲ぶ会はワイズだけでなくご家族を始め、所属されていた消防団やダイビングクラブの方なども参加され、それぞれ飯田ワイズの思い出の動画を実ながらスピーチをされて和やかな、故人らしい会であったと思います。

閉会后、東京ひがしクラブのみなさんが食事会にお誘い頂き、楽しい交流の時間となりました。日帰りの予定であったため、名残惜しくも途中退席し帰路に付きました。帰りの新幹線も一睡もせず、京都までワイズ談義に花咲かせたことは言うまでもありません(笑)



**京都部EMC事業懇談会
(KOTOWA京都八坂)**

**6月27日(月)
DR委員長 奥田英詔**

6月27日祇園京都コトワにて、EMC懇談会が開催されました。京都のワイズメンズクラブの皆様60名が集まる大きな会でした。京都部事業主査の青倉ワイズ(京都ウイングクラブ)の進行で会が始まり、我々が塚本西日本区EMC事業主任より、『西日本区EMC事業について』という題名で、塚本主任の想いを、いつもの塚本節で発表されて大いに会場は盛り上がりました。その講演には、今年はワイズメンズ100周年ということもあり、各クラブとのEMCシンポジウムの実施。沖縄クラブの設立。9月EMC強化月間。といった具体的な取り組みプランについても話があり、塚本主任のEMCにかけける熱い想いが溢れていました。

現状の西日本区については、解散クラブが6あるとのことだが、会員数は横ばい(九州部は40名減)で、京都部の活発さが際立つ数字となっているそうです。その中でも、最近人数が増えているクラブで共通するキーワードは、「同好会」「経営塾」といったものがあるとのこと、我々ウエストにも参考になる内容でした。最後は、塚本の野望という、塚本ワイズらしいユーモアのある題目も発表されて、場を盛り上げる剛腕ぶりは流石でした。

会はその後懇親会、各クラブの発表と続き、澤田次期会長の登壇もあり、熱い気温に負けない熱い一日となりました。



役員会兼第一例会

(三條YMCA+ZOOM)

(京都YMCA+ZOOM)6月9日(木)

ブリテン委員会

2022年6月9日(木)京都YMCAとZOOMハイブリッド形式にて役員会兼第一例会・総会が行われました。

福田期6月役員会兼915回(第一例会議事録)

報告事項

1. ワイズソングCD製作PTの進捗報告
なし
PT委員
2. 西日本区大会の旅程確認とDBC交流会について
13:00開会。登録費、補助金の受け渡しは会場内で行うので協力依頼。懇親会は約500名。ウエストラブ二次会は有志で行う。
河合書記・角谷交流委員長
3. 京都ウエスト次期役員研修会の報告
5月21日(土) 14:00から滞りなく終了。
澤田次期会長
4. 5月EMC例会の報告
ゲスト10名。チャリティーオークションの売上は19万円超。
中川EMC委員長
5. 徳義会2022年3月卒業生に向けて
新成人の心構えのレクチャー&食事会について
徳義会先生からの提案あり。徳義会内での食事会等
河合書記
6. ファンド販売活動について報告および集金
51万9千円程度のファンド益
野々口ファンド委員長
7. 6月引継ぎ例会について
順調に進めている。
金澤PT委員長
8. 林正章ワイズの次期正会員復帰について
林正章ワイズ本人から、澤田期での正会員復帰の挨拶。
福田会長
9. YMCA連絡主事が阿部主事から中村主事に交代の報告
ウエストラブの他1つのクラブの連絡主事となる。
澤田副会長
10. その他
みやびクラブよりウエストラブへの感謝ファンド10万円(6/8入金済)

協議事項

なし

他クラブ関係

1. 東日本区大会オンラインに参加の報告
6/4、5開催。ウエストラブからの参加なし。
河合書記
2. 6/22京都みやびクラブ最終例会の案内
6/30でクラブ解散。最終例会はANAクラウンホテル
19:00~
河合書記
3. 6/25東京ひがしクラブ故飯田ワイズを偲ぶ会
森田恵三ワイズと市橋ワイズ参加 @1万円の旅費補助予定。
河合書記

YMCA関係

1. 6/4 SDGs理解セミナーの報告
YMCAリーダーが企画。主催はYMCA。ウエストから5名参加。
福田会長
2. 6/24 YMCA会員協議会
福田会長が出席。
福田会長

京都部関係

1. 交流事業主査活動報告
なし
牧野主査
2. 京都部監事活動報告
なし
島田京都部監事
3. 6/19第四回京都部評議会・第一回次期京都部評議会のお知らせ
特記事項なし
福田会長・澤田次期会長

その他

1. 西日本区次期EMC主任活動報告
なし
塚本次期主任
2. ワイズ将来構想委員会活動報告
なし
森田委員長

<2022年6月役員会議案書>

- 議案1 今期広義会員の次期継続について、加藤ワイズを広義継続とする。
- 議案2 今期広義会員の林正章ワイズについて、次期から正会員に復帰する。
- 議案3 次次期西日本区理事からの要請に応じ、牧野ワイズを次次期西日本区国際交流主任に輩出する。
- 議案4 次期西日本区理事からの要請に応じ、森田ワイズをワイズ将来構想委員長(1年延長)に輩出する。
- 議案5 松本ワイズを次期PR委員に選出する
以上全て承認

福田期6月役員会兼915回(第一例会議事録)

報告事項

1. 京都部長方針・活動計画について
ウエストメンバー配布ファイル内資料P18～部長活動方針・活動計画読み上げ。(ファイル資料の通り)
澤田次期会長
2. 京都部各事業主査活動方針について
ウエストメンバー配布ファイル内資料P20～各事業主査活動方針読み上げ。(ファイル資料の通り)
澤田次期会長
3. 京都ウエストクラブ第43期活動方針・計画について
ウエストメンバー配布ファイル内資料P28,29活動方針等読み上げ。(ファイル資料の通り)
澤田次期会長
4. 次期委員配属の発表
各自で見て頂き、メール等修正事項がある場合は中野内部書記まで連絡。
中野次期内部書記
5. 6/9(木)役員会の前の時間を使って、ホテルの変更に伴う備品の整理を行うことについて
澤田会長と奥田Dr委員長で東急ホテルから引き揚げ。不要品の処分を検討する必要あり。
澤田次期会長

協議事項

1. 総会及び役員会の表決につき、委任状のみではなく、LINE、SNS、メールでの意思表示で足ることとする。について
現状報告と今後は意思表示方法の簡素化を図る。
澤田次期会長
2. ウエストクラブの口座につき、今後は名義を会長が変わるたびに会長名に変更する。について
現状の特定メンバー名義の口座から澤田会長名義(毎期会長名を名義変更手続き予定)で仮の口座は開設済。
現時点では副会長表記でロースター発行後は正式に会長表記。
印鑑はウエスト印使用。ファンド口座も開設必要(現状は3口座使用中)
今後は毎期名義変更が必要。
澤田次期会長
3. 第43期の澤田会長「事業計画案」について
ウエストメンバー配布ファイル内資料P40～各事業主査活動方針読み上げ。(ファイル資料の通り)
特筆事項は、3回特別例会実施。1泊例会を開催。ホテル会場はホテルモントレ。
クリスマス例会は16日(金)。
※役員会・第一例会・第二例会の表記についてわかりやすくして後日中野内部書記からメール送信。
澤田次期会長
4. 通常例会の食事のみの費用が4,500円から6,000円、アルコールありの例会の費用が7,000円から8,000円に変更。

メネット、コメット、特別メネットの例会補助費は、1,500円から2,000円に変更。について
ゲスト登録費についても6,000円、8,000円(アルコールあり)となる。

中川次期会計

5. 第43期ウエストクラブ会計予算案について
予算案の大まかな考え方の説明後、繰越金・積極的予算実行等の説明。
以降、詳細説明(予算案の通り)
45周年に向けて動く必要あり。1泊例会で話し合う機会を設ける。
文言訂正：吉川期繰越金⇒佐治期繰越金
中川次期会計・角谷次期幹事

他クラブ関係

なし

YMCA関係

1. リトリートセンター6/26(日)、旧神崎小学校7/3(日)の開設準備ワークについて
通常はどちらかに参加。両方参加もあり。
CS委員会で検討する。
胡内次期Yサ委員長

京都部関係

1. 祇園祭清掃活動7/15(金)18時～21時について
3年ぶり開催。参加者募る。
牧野次期地域奉仕環境委員長

その他

なし

<2022年6月役員会議案書>

- 議案1 総会および役員会の表決につき、委任状のみではなく、LINE、SNS等の本人確認が可能な媒体での意思表示で足りる事とする。
- 議案2 当クラブの銀行口座につき、名義を会長が代わる度に会長名を変更する事とする。
- 議案3 第43期事業計画案を承認する。
- 議案4 第43期予算案を承認する。

以上全て承認

特集企画 ～「友と共にある今を伝えるために」～ 【42期ブリテン委員会探訪7月号企画『聞いてみました！！』】

7月号企画「聞いてみました！！」

「あなたのこだわりについて」

インタビュアー:ブリテン委員会 桂厚子ワイズ



森田恵三ワイズ



わが人生訓「われ他の中にこそ生きてあれ」に導かれて

私は昨年夏ごろから米寿を祝す自分史第3巻発行の企画を始め、この6月末には大凡の編集を終えて挿入する写真の選別に取り掛かる状況にあります。

今回の発行スタイルは先の第1第2巻のA5判より量的に多いため、A4版とはするものの誌名は変えず「われ他の中にこそ生きてあれ(第3巻)」としたいと思っています。

「われ他の中にこそ生きてあれ」は、これまで88年にわたる人生にあって繰り返し自分自身に言い聞かせ、人様の前においても語ってきた大切な人生訓なのです。

もともと未熟な若き世代に父から贈られた言葉は、「われ他の中に生きてあり」であり、自分という一介の人間が今を生きているのは天空の星の如く数えきれない「他」、すなわち森羅万象の全てから恩恵を受けて生かされている一粒の人間なのだとすることを自覚し、よって報恩の道は自分自身で考えて生きるべきである、との意味であると理解していました。

その私が最も近い「他」として捉えてきた家族のほかに、新しく認識して意識を強く持ちだしたのは、学窓を出でて会計人としてスタートしてからでありました。即ち、私が「他」として認識したのは外ならぬ生きる糧を与えてくださるお客様企業の皆さまでした。お客様あつての自分であり、「他」に尽くすことの大切さに気づかされたのです。

そこで、人生訓を単なる肯定的な自覚への教訓としてだけでなく、さらに深く能動的に強めるために、今後はこうありたいとの願望を込めた語句「われ他の中にこそ生きてあれ」へと改訂したのでした。

その後に入会したTKCの経営理念が「自利とは利他を言う」であり、ワイズメンのクリスチャニティは「自分を愛するように隣人を愛しなさい」を根源とする「愛と奉仕」であり、さらに加えてロータリークラブの理念「超我の奉仕」を学ぶに至って、すべてがわが人生訓に相通ずる精神であり、人として生きる大切な指針なのだと確信しています。

奥田英詔ワイズ



「投資のルールについて」

今回のテーマである「私のこだわり」ですが、自分として特にこれといって思い当たるものがないというのが正直なところでしたが・・・投資のルールについては心がけていることがあります。

最近世間では投資に対しての注目が高まっていますが、かくいう私も、社会人になった時から金融投資をしては失敗する、を繰り返した経験から、結局は王道ともいえる方法「長期」「分散」「積立」の3つを『投資黄金の法則』と考えて、これに従うようにしています。

投資には、「博打」「あぶく銭」の面がありますが、それについては、最初から痛い目にあいまして。特に、最初買った投資ファンドでは、社会人3年目の安月給で100万円以上の損をだすという、ホントに高い勉強代となりました。

こういった経験から学んだのは、「自分は素人であり、一儲けするセンスはない」ということで、それからは手をだすのをやめていました。

父からは、自分は昔からある上場株を30年以上前から毎月会社で積立買いをし続けており、やるならそういう買い方が大事だと教えました。実際当社が経済情勢や台風による被害にあい、何度か大きな赤字の危機に陥りそうになってきましたが、その都度、父が積立してきたその投資資産を活用し、何とか危機を乗り越えることができた経験から、「投資は大事なこと」であり、そのために「時間を味方につくこと」なのだと、父の教えを素直に受け継ぐようになりました。

投資とは、「時間を味方にして、お金にお金を稼いでもらうこと」です。そのためには、例えば100万円もっていた

ら、一度に100万円を投資するのではなく、いくつか銘柄をわけて、時間をかけて積立しながら長期保有をし続けます。例えばですが、100万円を投資すると考えた場合・・・毎月4種類の株や投信に4000円ずつ積立をすると、一月4×4000=1万6千円。これを1年続けると、19万2千円となりますので、5年くらいは続けることができます。こういうのをドルコスト平均法というのですが、徹頭徹尾私は投資ではこの考え方を実行するようにしています。

この投資を通じては、お金ということもですが、経営的のも通じるところがあります。事業活動も、その時のやりやを追っかけて一発あててやろうとした事業はなかなかむづかしいもので、やはり大事なのは、長期的視点のもと、5年先、10年先を見据え、ヒトモノカネの投資を行っていくことなのだと思います。特に、人が育つのにには時間がかかります。よく、「人材」には3種類あるといいます。「人財」「人材」「人在」の3つなのですが、この人財投資こそ、長い時間をかけた積立投資であります。当社の場合、一人前となるのに5年位は最低でもかかるため、若手社員を対象とした社内勉強会を毎週開催し、社外の勉強会にも機会があれば出てもらうようにしています。それでもすぐに人は育ちません。教育も、少しずついいから、やり続けることが大事なのだと思います。

話を戻しますが、投資とは、**「時間を味方にして、お金にお金を稼いでもらうこと」**。だと思います。運良く高値で銘柄を売却できた場合、時間がたつと価格が下がってくることもありますので、その場合は安くなった価格で買い直し、再度積立を継続します。このように、時間を味方にする方法が、「長期」「分散」「積立」であり、素人の私にできる唯一の方法ではないかなと考えています。

編集後記

42期ブリテン委員長として

クラブの皆様、1年間ブリテンにお付き合いくださり誠にありがとうございました。ブリテン委員長として、御礼申し上げます。

最後になりましたが、私自身のブリテンへの想いについて、少し記させていただきます。

クラブに入会して4年が経ちますが、昨年初めてブリテン委員会の配属となりました。それまでブリテンについてどうだったと言われると、正直、決して熱心な読者ではありませんでした。しかし、新型コロナウイルスの流行は、私にブリテンというものの考え方について、大きく変化するきっかけとなりました。

人と人が会うことが困難になるという、それまで考えたことの無い日常。それは、クラブ活動のほぼ全ての停止を意味していました。しかし、そんな中だからこそ、ブリテンの重要性が増しているということに気が付きました。

会えなくても、いや会えないからこそ、ブリテンはクラブの人と人を結ぶ『情報』として、今こそ意味をもつのではないかな？コロナ禍の中でも、ブリテンを通じて人と人を結ぶことができるのではないかな？そう『会えないからブリテン』なのだという想いをもつに至ったのでした。その想いから生まれてきたのが、動画ブリテン「webバンブー」であり、メンバー個人や会社にフォーカスした「特集記事」という発想でした。コロナでクラブは活動を自粛しているため、既存のブリテンだと記載する活動報告記事がそもそもない。だから、こんな時だからこそ、よりメンバー一人一人の人間性や魅力について、ブリテンを通じて、クラブの中で発信をしていこうと思いました。また、活字離れが叫ばれて久しいですが、より一人一人の皆様を感じることができれば、もっと読んでもらえるのではないかなという狙いもありました。ワイズは世界中にあるので、全てのブリテンを見たわけではありませんが、想いとしては、世界中のどのクラブよりも、ブリテンというものへ挑戦をした2年だったと思っています。

ブリテン委員会の皆様には、こんな挑戦ができたことに心から感謝したいと思います。皆様本当にありがとうございました！

42期ブリテン委員長 奥田英詔

第42期ブリテン委員会製作テーマ

「友と共にある今を伝えるために」

【キャンプ参加費補助】「夏の思い出を等しく子どもたちに」キャンペーン

経済格差による教育・体験格差に取り組むため、この夏、京都YMCA主催のサマーキャンプの参加費を補助するキャンペーンを実施します。

できるだけ多くの子どもたちにYMCAのキャンプを体験して夏の思い出を作ってもらいたいと願っています。

このキャンペーンでは、市民の皆様から寄付金を集め、参加費の補助を行います。

市民の皆様にご協力をお願い申し上げます。

キャンペーンの詳細は下記QRコードまたは、こちら→<http://kyotoymca.or.jp/?p=7942>を読み込んでご覧ください。



詳細



Happy Birthday

藤居 美幸(7/5) 四方 香美(7/11) 野田 泰伸(7/12) 牧野 万里子(7/12) 吉川 忠(7/20)
玉置 沙織(7/22) 岩本 清(7/23) 金澤 典子(7/28) 野田 友美(7/30)

Happy Anniversary

松本 啓一・祐里恵(7/7) 角谷 多喜治・雅子(7/17) 玉置 達也・沙織(7/22)

2022年7月スケジュール

6月30日	木	三役会	19:00	三条Y
7日	木	第一例会（キックオフ）	19:00	栂ルメント
21日	木	役員会	19:00	三条Y
28日	木	第二例会（特別例会）	19:00	栂ルメント

2022年8月スケジュール

4日	木	三役会	19:00	三条Y
10日	水	第一例会・役員総会	19:00	三条Y
25日	木	納涼例会	19:00	未定

メンバー数

会 員	37名
広義・功労	4名
特別メネット	1名
合 計	42名
5月出席率78.4%	
メリアップ含む	
6月出席率91.9%	

第一例会(役員会)

メ ン	24名
広義・功労	名
メネット	名
コメット	名
ゲ ス ト	名
ビ ジ タ ー	名
合 計	24名

第二例会

メ ン	27名
広義・功労	1名
メネット	3名
コメット	0名
ゲ ス ト	2名
ビ ジ タ ー	3名
合 計	36名

ニコニコ

前月累計	144,440円
第二例会	27,000円
累 計	171,440円
チャリティーオークション	
前月累計	0円
5月	193,700円
合 計	193,700円

ファンド

前月累計	529,567円
合計	529,567円